

総務費

マイナンバーカードについて問う

樋口委員 個人番号カードの発行状況と、制度実施による事務的なメリットとデメリットは何か。

当局 2月末現在で621件の交付申請がある。デメリットとして、転入・転居の事務処理などの場合で以前

質疑

歳出 (町の支出)



多くの人を引きつけるために（東京にて）

の2倍以上の処理時間がかかっている。

メリットとして、免許証以外での本人確認の証明ができる。

ふるさと納税の返礼品対応は

山田委員 ふるさと応援事業は大幅アップの計画であるが、返礼品の対応と事務量増加への対策は。

の2倍以上の処理時間がかかっている。

当局 受付時からの品不足の事態もあった。

次年度は、各事業者と事前に打ち合わせをしてメニューの拡大と数量確保をお願いしている。事務的な対応も検討し、納税制度の活用にも努めたい。

移住成果に向けた方策は

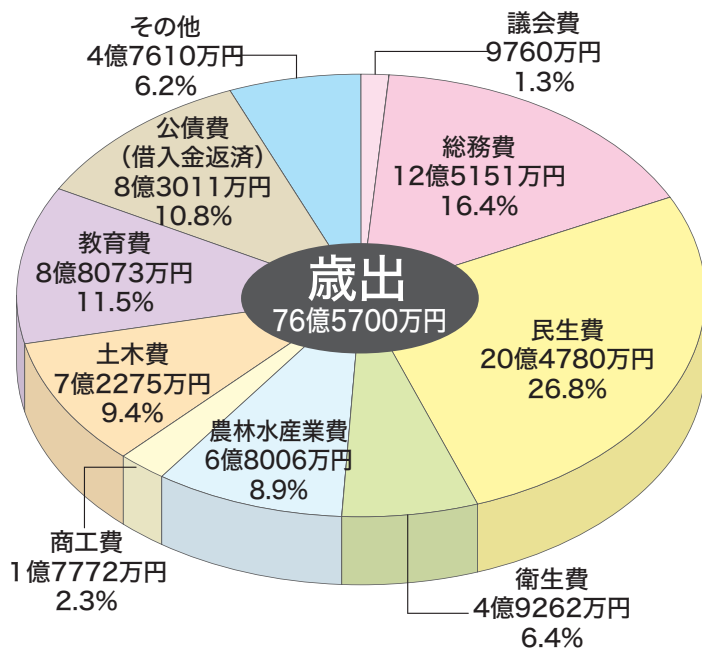
小口委員 他の自治体も同じような移住対策に取り組んでいる中で、本町の特徴と成果を上げるための具体的な方策は。

当局 移住相談会に来た方が一人移住されたが、すぐに成果を出すことは難しい。移住希望者の一人一人の希望に沿った形での移住相談をまず進めなければいけないと思っている。

危険空き家除去の予定は

佐藤委員 空き家バンクの現状と対策協議会の内容と支援の考えは。

当局 27年度に空き家バンクを設立し、問い合わせは13件、登録件数が10件、その中で賃貸も含めて成約になったものが3件という実



績。(2月末時点)
28年度に空き家対策協議会を設置し、各地区の自主防災組織で行う空き家の解体等の補助について支援をしていく。

出た後で、財源などしっかりした計画を立ててから、事業を進めるべきではないか。

当局 全体事業費については、基本設計が出た後に、実施設計で精度を高めていくと考えている。その都度、報告したい。

まちづくり複合施設整備について問う
佐々木委員 基本設計が完了し、総事業費が